



MK EDUCATION
LANGUAGE TRAINING CENTER



パナイ島 イロイロ 英会話留学

Learn to speak English in abroad
ILOILO city, Panay Island

安全・快適な
英会話留学は、
イロイロで。

親子留学	学生
社会人	シニア

MK EDUCATION
LANGUAGE TRAINING CENTER



わたしたちは、
「トビタテ! 留学 JAPAN」に
賛同しています。

様々な要望にお応えする独自カリキュラムで、英語の力を確実に身に付ける。

コース一覧

※1コマ 50分（各授業の間に10分間の休憩が入ります）。
※全コース20:00～22:00は強制自習となります。

General ESLコース

※1週間から受講可能／15歳以上の方

英語能力の向上を図る総合的に行われるコースです。英語の各領域(Listening、Speaking、Reading、Writing、Grammar)で、一人ひとりのレベルに合った授業を行います。

ESL-1コース	マンツーマン 4時間	+	グループレッスン(1対5) 2時間	= 6時間
ESL-2コース	マンツーマン 4時間	+	グループレッスン(1対5) 3時間	= 7時間
ESL-3コース	マンツーマン 5時間	+	グループレッスン(1対5) 2時間	= 7時間
ESL-4コース	マンツーマン 5時間	+	グループレッスン(1対5) 3時間	= 8時間
ESL-5コース	マンツーマン 6時間	+	グループレッスン(1対5) 2時間	= 8時間
Intensiveコース	マンツーマン 7時間			

試験準備コース

※1週間から受講可能／15歳以上の方

各試験に向けた対策をし、スコアアップを目指します。

IELTSコース	マンツーマン 6時間
----------	------------

インターンシップコース

※4週間から受講可能／18歳以上の方

英語を学びながら現地企業・団体での実務研修も体験できるコースです。
実際に外国で英語を使いながらの勤務を経験し、勤務先から修了証を取得することで就職活動の際のアピールになります。

インターンシップコース	マンツーマン 4時間	+	前期:グループレッスン 3時間 後期:インターンシップ	= 7時間
-------------	------------	---	--------------------------------	-------

親子留学コース

※1週間から受講可能／15歳未満のお子様

お子様と保護者の方が一緒に英語を学ぶコースです。

Basicコース	お子様 マンツーマン 5時間	&	保護者 マンツーマン 4時間
Premiumコース	お子様 マンツーマン 7時間	&	保護者 マンツーマン 4時間

フィリピン中央大学(CPU)留学プログラム

「語学+アカデミック」を追求。

フィリピン国内有数の名門総合大学「フィリピン中央大学(CPU)」。

CPUの提携ESLセンターである「MK EDUCATION LANGUAGE TRAINING CENTER」は、日本の大学・高校の皆様がCPUで語学研修・留学プログラムを受ける際の窓口として機能するだけでなく、CPUでのアカデミックな講義を補完する実践的英語力の養成機関としての役割を果たします。



CPUチャーチ

短期語学研修「CPU語学研修プログラム」

CPUキャンパスでのESL講義と、MK EDUCATIONでのマンツーマンレッスンおよび少人数制グループレッスンを組み合わせて、アカデミック+実践的な語学研修を提供。なお、TOEIC対策やIELTS対策、インターンシップ等のプログラムを組み合わせることが可能です。研修終了時にCPUから修了証が発行されます。また、CPU生との交流行事等の企画も可能です。

※10名様以上でのご参加をお願いしております。10名様に満たない場合、受講料が割高となります。

※CPUとの協定(MOU)締結が条件となります。



モニュメント
「The Smile Hill」

中長期留学「セメスター留学」

CPUキャンパスでの正規課程講義(CPU単位付与)とMK EDUCATIONでの語学レッスンの組み合わせ。学期間(セメスター:16週間以上)の留学を想定したものですが、15名様以上の団体であれば時期は関係なく開講可能です。レベルにより2クラスに分けて講義を実施しますので、英語が苦手な方でも安心です。MK EDUCATIONでの実践的語学研修も受講することにより、基礎からの英語力強化と海外の大学での単位取得、両方が可能です。

※15名様以上でのご参加が開講要件となります。

※CPUとの協定(MOU)締結が条件となります。

フィリピン中央大学(CPU)とは？

1905年にアメリカ人によって開校されたのが始まり。今やフィリピン中部ヴィサヤ諸島においては、国立フィリピン大学ヴィサヤ校をしのぐ名門総合大学。

工学・農学・医学・薬学等の自然科学系から、政治・経済・マスコミ等の社会学科系や教育(付属幼稚園、初等学校、高等学校も併設)・神学等の人文科学系、更にはリベラルアーツや、ホスピタリティマネジメント、ツーリズムといった新たな分野までくまなくカバーし、地域や国家の中核を担う優秀な人材を輩出しています。



エンジニアリングビル(工学部)



フランクリンホール(人材教育・社会学科系)



ローズメモリアルホール(講堂)



ドレスコード掲示板



ロレートDトゥバスビル
(医薬看護系)



ヘンリー・ルースIII図書館



付属小学校



学校史プレート

あなたの目標を達成するための「オーダーメイド・レッスン」がここにあります。

カリキュラム

的確に設定されるMK EDUCATION独自カリキュラム

具体的なカリキュラムは、当校に到着してから行われるレベルテストにより設定されます。当校では一人ひとりの能力を向上させるために、独自のカリキュラムをご用意しています。Level 1～Level 5まで5段階のレベルを、更にそれぞれA、Bの2段階に細分化。綿密な10段階のレベル構成により、あなたにあったカリキュラムで無理なく学習することができます。授業に追いつけないという事はありません。

Lv.1 初級者のための基礎英会話を学ぶ。

実用的な英会話を基礎から学ぶことによって英会話に自信を持つ。
基本的な文型や文法、単語をまとめて英語の表現を応用できるように訓練する。

Lv.2 講師とともにリスニングを集中的に学ぶ。

様々な状況下で、簡潔で効果的な表現ができるように訓練する。
簡単な自分の意見やテーマについての討論能力を育成する。

Lv.3 日常生活で必要な英会話を練習する。

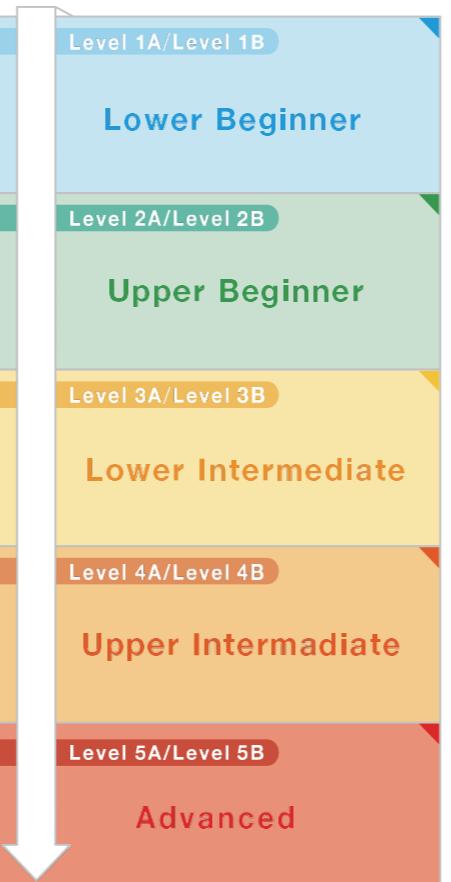
簡単な自分の意見やテーマについての討論能力を育成する。
リーディングを通じて、英語式の思考力と自然な表現を身に付ける。

Lv.4 日常的な英会話を自然に話すことができる。

中級会話の英文法を完成させる。日常生活で起こる状況に関する話をして、意見を交わすことができる。

Lv.5 提案・説明等、会話をより上級にする。

提案、要求、論理的な意見の提示ができるようにする。相手が理解できない部分についての説明ができるようにする。



留学中の1日のスケジュール例（7コマ／日の場合）

	PATTERN A	食事	洗濯	PATTERN B
7:00	一時間目	朝食		
8:00	二時間目			一時間目
9:00	三時間目			二時間目
10:00	四時間目	昼食		三時間目
11:00	五時間目			四時間目
12:00	六時間目			五時間目
13:00	七時間目			六時間目
14:00				七時間目
15:00				
16:00				
17:00				
18:00	自由時間	夕食	ランドリーショップ	自由時間
19:00				
20:00				
21:00	自習			自習
22:00				

- 1クラス50分授業、間に10分間の休憩があります。
- 土、日、祝日は、レッスンはお休みとなります。
- 清掃は週3回。
- 食事は土、日、祝日も提供されます。（1日3食）
- 門限
月～木曜：20時
金曜、土曜、祝前日：26時
日曜、祝日：22時
※高校生は金～日曜、祝前日、祝日：22時、1人での外出は禁止となります。

※スケジュールはあくまでも一例です。
※祝日は、フィリピンの祝日に則します。
※金～日曜、祝前日、祝日の自習はございません。

豊富なマンツーマンレッスン

徹底した個人別オーダーメイドで学生が望む授業を提供します。

授業内容はもちろん自分で決められるオーダーメイド式。自分に合ったスタイルで英語が学べ、フレンドリーな講師陣が英語を話しやすい環境を作り出してくれる所以、英語を話すことも怖くありません。



Reading

様々なジャンルの文章を声に出して読み、正しい発音も学びながら文章読解能力・語彙力を高めます。



Idioms

日常生活で熟語がどのように使われるかを学び、繰り返して読む練習を通じて多様な表現方法を習います。

Conversation

多様なテーマの質問に答えながら不足した部分を習っていき、新しい表現と語彙、そして文法を共に習います。

Vocabulary

新しく習った単語の例文作成等で語彙量を増やし、繰り返して読むことで文章力を自然に身に付けます。

Grammar

動詞・関係詞・前置詞、現在完了等、理論的な文法を、実生活に使う頻度が高い例文を通じて学習します。

Speaking & Pronunciation

講師と1対1で話すことで細かい発音チェックを行い、生きた英語力を確実に身に付けます。

グループレッスンも充実

議論を繰り返すことで、状況に合う多様な表現と会話を習います。

少人数制（最大5人）のグループ授業なので、先生や学生との意見交換もしっかりと行え、コミュニケーション能力を高めることができます。マンツーマンで鍛えた英語力の「力試しの場」としても重要です。



Listening

一般的な速度の会話を理解するために、聞いた内容を書き取ったり、講師の質問に答える授業です。

Conversation

様々なテーマでお互いの意見を交わす時間です。自身の意見をより自然に表現するように指導しています。

Writing

エッセイ、類型別作文、日記、手紙要約等を通じた訓練で作文能力を向上させます。

インターンシップコース

大学の海外研修でもご利用いただいている「MKならでは」のコース。語学レッスン受講と併せてイロイロ市内の企業・役所で実務研修が体験できるため、生きたビジネス英語に慣れ、習得できる恰好の機会です。修了証も発行されます。



提携企業先

留学コンサルティングオフィス、旅行代理店、幼稚園、ホテル、チャイルドケア等



安全・快適な英語学習環境。

パナイ島イロイロで学び、過ごす。

フィリピンを代表する先進モデル都市、イロイロ。

イロイロ市は、人口約45万人余りの地方都市ですが、優れた行政により清潔で暮らしやすい町づくりが他の都市に先んじて行われています。また、市民のイロイロに対する郷土愛は並々ならぬものがあり、よい町にしていこうという強い思いを市民全員が持っています。それらの要素がうまく絡み合い、日本並みの圧倒的な治安の良さを実現させており、女性・シニア・お子さんにも安心して暮らしていただけるのです。また、フィリピン中央大学(CPU)、フィリピン大学ヴィサヤ校をはじめ、約40校もの大学・カレッジが集中しており、「教育都市」という一面も持ち合わせています。充実した留学生活を送るための全てが詰まった魅力あふれる町…それがイロイロです。

様々な世界的イベントや国際会議の開催都市。

2015年APEC(アジア太平洋経済協力)閣僚会議の開催をきっかけに、現在急ピッチで都市の整備、近代化が進められており、フィリピン随一の「モデル都市」として政府からの信頼も厚いイロイロ。2017年もミス・ユニバース世界大会のプレイベントやASEAN 50周年記念大会などが開催されました。



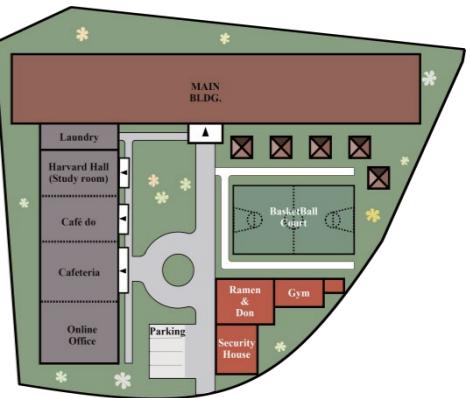
各種施設を備えた安全なキャンパス、実績ある語学研修施設。

MK EDUCATIONは2002年の創立以来、イロイロ市とともに地道に歩んできました。その甲斐もあって、イロイロにおいてはNo.1の信頼と実績のある英語研修施設として認められるに至っています。

イロイロキャンパスは、イロイロ空港から車で約20分、市の中心からは約5分という絶好のロケーションに位置するWestwoodsという高級クラスのヴィレッジ内にあり、2,000坪余りの広大な敷地を有します。施設の収容人数は300人と、イロイロではもちろん最大、フィリピン全国でも5本の指に入る規模の施設を誇ります。

ヴィレッジ正門とキャンパス正門に二重の検問所が設置され、校内にもスタッフとガードマンが24時間常駐し、万全のセキュリティ環境にあります。また、校内は常に清潔に保たれ、専門スタッフによる清掃が毎日行われています。

2018年、校内には本格的なカフェやラーメンハウスがオープンし、食への満足度を高めています。



週末はリゾートでリフレッシュ！



パナイ島およびその周辺には様々な観光地やビーチリゾートがあり、レッスンがお休みの週末は気軽にアクティビティを楽しむことができます。タクシー・ジプニー等の利用はもちろん、遠方へお出かけの際は宿泊・送迎の手配も可能です。

マンゴー

ギマラス島

イロイロ港の向かい側にある、イロイロ市から最も近いビーチリゾート。世界一甘いマンゴーがあり、マンゴーの産地として有名です。シュノーケリングやアイランドホッピング、バーベキュー等を楽しむことができます。



ダイビング

アンティケ

イロイロ市から車で約2時間。パナイ島随一の穏やかなダイビングスポットで、1泊2日でオープンウォーターの取得が可能です。宿泊施設にはレストラン等がない為、事前に食材の準備をし、各自自炊となります。



イロイロのフェスティバル

同じ留学するであれば、フェスティバルの時期に行くと得した気分を味わうことができるはず。イロイロで楽しめる主な3つのフェスティバルをご紹介します。

1月第4週末： ディナギャンフェスティバル

全身を黒く塗り、派手な衣装で練り歩きながら、市内数ヶ所の審査会場でダンスを披露して順位を競います。激しいダンスと大音量のドラムが醸し出す熱気に、身も心も委ねてみてはいかがでしょうか！



4月中旬： ギマラスマンゴーフェスティバル

イロイロ市の対岸にある至近のリゾートアイランド「ギマラス島」。マンゴーが世界一美味しい（甘い）ことで有名ですが、毎年4月中旬にこのフェスティバルが開催される時期は最も美味しいマンゴーが味わえます。食べ放題をぜひ！

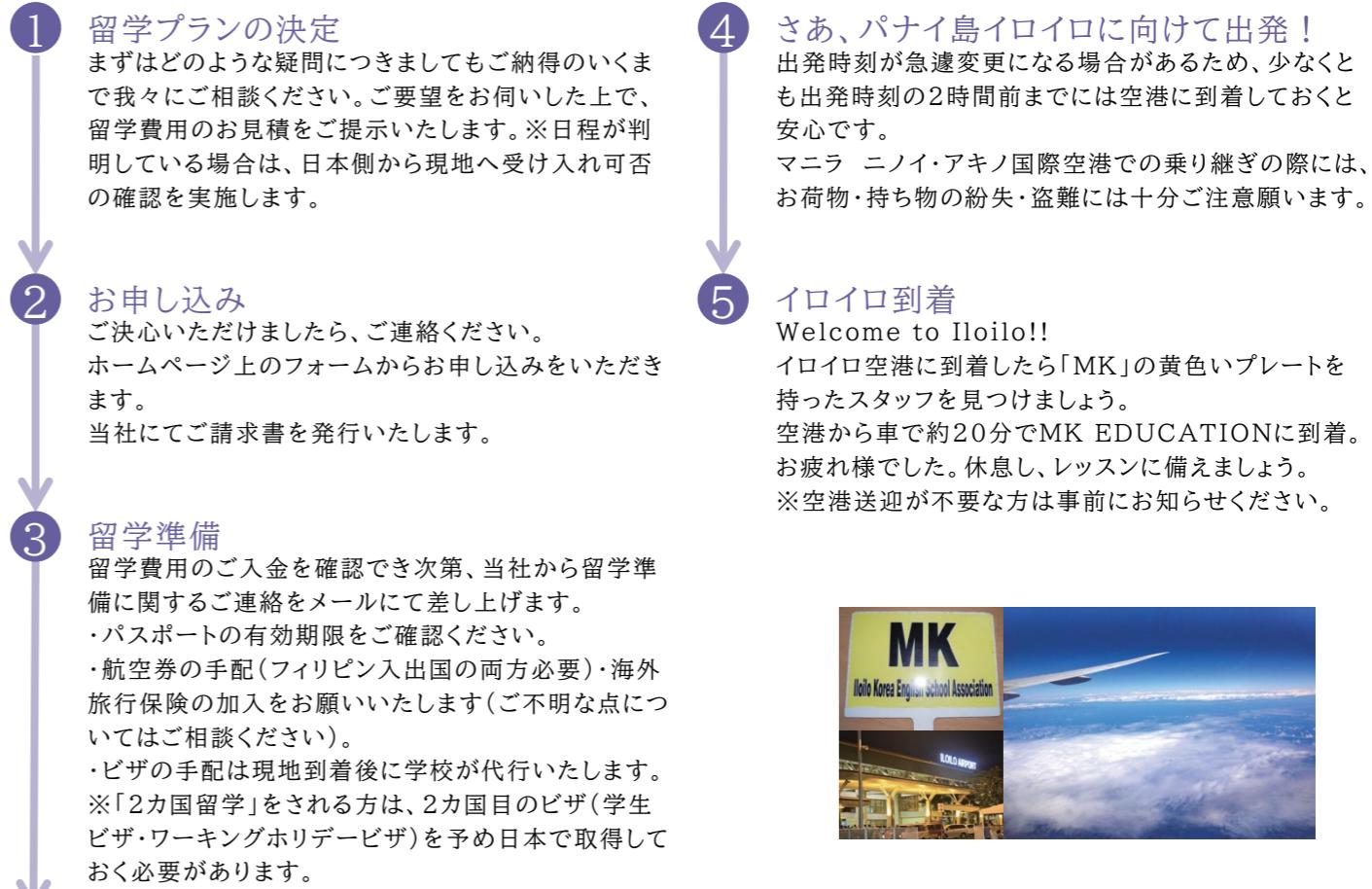


12月： クリスマスシーズン

日本から最も近いカトリックの国フィリピン。クリスマスは特別なイベントであり、町中が美しいイルミネーションで飾られます。日本とは異なる熱帯のクリスマスの豪華な雰囲気を感じてください。



留学までの流れ



イロイロの場所とアクセス

日本から5.5時間。フィリピンのど真ん中。
イロイロは、フィリピンのど真ん中、「パナイ島」の南岸にある、西ヴィサヤ地方の中心都市です。
日本からの直行便はなく、フィリピンの首都マニラやセブなどを経由します。



新千歳	週3便
羽田	1日3便
成田	1日8便
関西	1日4便
中部	1日3便
福岡	1日2便

※発着空港・便数については随時変更の可能性があります。



イロイロ留学 Q&A

Q. 入学はいつでも大丈夫ですか？

A. 月～金曜日(フィリピンの祝日を除く)のいつでも可能です。入学日の前日に入寮となります。

Q. 空いている時期、お勧めの時期を教えてください。

A. 3月後半～6月、9月～11月が一般的に空いている時期となります。GWや正月、夏休み等は航空券が高くなるので注意が必要です。なお、フィリピンは4～5月が夏休みであり、天気もよくフルーツも大変おいしい時期ですのでお勧めです。

Q. いつ頃申込をすればよいですか？

A. お支払、航空券や海外旅行保険の手配等、渡航の1ヶ月前までにお申込み頂ければ余裕があります。ただし、2～3月、7～8月は満室になる場合もございますのでお早めにお申し込みください。

Q. クレジットカードの海外旅行保険は使えますか？

A. 使用可能です。自動付帯である事、条件や補償内容等を必ずカード会社へご確認ください。
※治療費用・救済費用の補償額が1千万円以上あるものを推奨しております。

Q. 空港の送迎はありますか？

A. イロイロ空港の送迎がございます。(有料)
早朝、深夜間わずお客様のフライトに合わせて行います。

Q. 日本人スタッフはいますか？

A. 2名常駐(時期により変動)、同じ寮に滞在しています。
困ったことがあれば何でもご相談ください。

Q. クレジットカードは使えますか？

A. ほとんどのショッピングモールや飲食店でご利用いただけます。※校内では利用できません。

Q. 学校の食事が気になります。どのようなメニューが出ますか？

A. 1日3食、食堂で提供されます。春休み、夏休みの日本人学生が多い時期には日本食が出ることが多いです。

また、韓国料理の日も、辛い味付けと辛くない味付けの2種類提供されるなど工夫されています。

食堂のご飯は日本のご飯に近いので食べやすく、ふりかけやインスタントのお味噌汁は

持ってきてよかったと話す学生が多いです。



食堂の他にコーヒーやデザート、サンドイッチ等が食べられるカフェや、リーズナブルな価格で日本の本格的なラーメンや丼を食べることができるラーメン屋さんも。



知っておきたい情報

Q. フィリピン入国の条件は？

A. パスポートの有効期限をご確認ください。

滞在期間+半年間の有効期限があると安心です。

・帰国もしくは第3国に出国する航空券が必要です。

・15歳未満の1人での入国はできません。

※親権者以外の同伴の場合、WEG申請が必要です。

Q. 航空券のおすすめは？

A. ・フィリピン航空

・セブパシフィック航空

同じ航空会社で日本～マニラ～イロイロの航空券をまとめてご購入いただくと、マニラ空港での国内線へ乗り継ぎ時、ターミナル間の移動が不要となります。

国際線、国内線を別航空会社で手配し、ターミナル移動が必要な場合は乗り継ぎに2～3時間は見ておきましょう。また、ターミナル移動時は必ず無料のシャトルバスを利用してください。(タクシーは高額な料金を請求される場合があります)

Q. 現地の気温は？

A. 年間を通じて暖かく、年平均気温は26～27℃。比較的雨の少ない乾期(12月から2月)、暑さが続く暑期(3月から5月)、蒸し暑くなる雨期(6月から11月)に季節分けされています。服装については、年間を通じて日本の夏の服装でOK。日差しが強いので、サングラスや帽子があると便利です。ただし、ホテル・デパート・レストラン等では冷房が強く効いていることがあるので上に羽織るものがあると良いでしょう。特に機内はとても寒いのでパーカーやカーディガン等を持って搭乗してください。

Q. 日本との時差は何時間ですか？

A. マイナス1時間です。

例：日本が14時の場合、フィリピン現地時間は13時となります。

Q. 治安は問題ないです？

A. イロイロは、渋滞も少なく空氣もきれいで、フィリピンの中でも圧倒的な治安の良さを誇ります。
しかし、海外であることは変わりありません。常時最低限の注意は必要です。

フィリピンのお金について

どんな通貨を使うの？

フィリピンの通貨単位は「フィリピン・ペソ」、1/100の補助単位を「センタボ」と呼びます。2012年現在、紙幣の種類は20、50、100、200、500、1000ペソの合計6種類。硬貨の種類は5、10、25センタボ、1、5、10ペソの6種類がありますが200ペソ、10、5センタボはあまり使われていません。



両替はどうしたらいいの？

マニラの空港や銀行、両替所にて両替できます(学校では出来かねます)。

また、入学初日のオリエンテーション時にショッピングモールにて両替の時間を設けております。両替時には身分証明書(パスポートコピー、学校のID等)が必要になる場合もございます。日本での両替は、レートがよくないのでおすすめしません。

MK EDUCATION Language Training Center
Westwood Subdivision Lot 43,44,45 Block44 Barangay Dungon-C Mandurria, Iloilo City, 5000



株式会社エムケイ(日本事務所)
〒153-0063
東京都目黒区目黒1-4-16 目黒Gビル7F
TEL: 0120-815-162 / 050-5305-6142 (平日9:00～18:00)
Email: info@815162.com